

QSK

にぬふあぶし

No.268 ^ね子の方向の星(北極星)



那覇市精神障がい者地域生活支援センターなんくる便り

【春の BBQ 交流会】

4/13 (焼肉パーティー) の報告

お天気が心配でしたが、大勢の方にお越しいいただき、にぎやかに開催しました。

来場者：50名

♪登録利用者 27名

♪地域や関係施設などの皆さま 23名

今回は、交流会の招待状をご近所や市役所、当日の受付や片付け、お礼のご挨拶にも利用者の皆さんが参加して下さいました。



幕開けは、かぎやで風もどき。施設紹介や楽しい余興で笑い、食前に近隣の高齢者施設の所長さんのリードで体操をしてウォーミングアップ。豪華な差し入れの数々を美味しいお肉と共にほおばりました。

最後はカチャーシーで、舞い踊り…と、あっという間の一日でした。

この地域交流会は初めての取り組みで、今後いろいろ工夫を重ねていきたいと思えます。

『安心野菜で地域交流』～おいしい野菜が人と地域の心をつなぐ～

3月27日(水)、宮平ハイツの子ども会と、障がい者の就労支援施設「てるしのワークセンター」とのあいだで交流会がありました。

「てるしの」では近隣に畑を借り、日々の活動のなかでさまざまな野菜を育てています。その育てた野菜を使って、地域の人たちと一緒にカレーパーティーを催したい!という施設利用者&スタッフかねてからの願望を叶える形で、子ども会に呼びかけを行なったのでした。

当日は好天に恵まれて、子ども会から15名、「てるしの」からは12名が参加。畑では、子どもたちも大人たちも一緒になって、タマネギやインゲンマメの収穫を行ないました。

「てるしの」の畑では、働く施設利用者たちの安全を考えて基本的に作物に農薬を使わず、だからこそ子どもたちにも安心して収穫体験を楽しんでもらえたと思います。そのあと、採れたての野菜たっぷりのお昼ご飯をこれもみんなで作って、カレーライスやサラダ、天ぷらなどをお腹いっぱい美味しくいただきました。

子どもたちの笑顔があふれる、にぎやかで有意義な地域交流会となりました。



(この模様は、RBC テレビ『気ままにロハススタイル』で、4月15日～19日に放送されました。)

トライアスロン with ふれあいプラザ宮古

宮古島の4月といえば「トライアスロン大会」。ランのコース沿いの事業所前で、毎年、私設応援団を結成して応援しています。

まずは、応援メッセージの作成。

今年は横断幕を手作りしました。チクチクと手縫いした布に絵の具を使い、思いを込めてメッセージを書きました。

それぞれ個人で応援メッセージボードも作りました。



当日は、朝から大雨。天気予報は午後から晴れるとのことなので、朝からダンボールに貼ったり、お花を飾ったりと大忙し。昼過ぎから雨も上がり、テントを設営し準備OK。また、雨が降り出したりと不安定な天気でした。トップが独走態勢で通過し、プラザの応援も忙しくなりました。気温が上がるにつれ水の提供や大きなバケツを使っての水掛けと大



忙し。立ち止まる選手も多くなっていきました。選手の熱気と気迫を感じ、太鼓を叩きながら『ワイドー!』の声にも力が入りました。毎年、勝手に横断幕を作成し、応援している選手の方も立ち止まってくれ、「毎年応援、ありがとう」と声をかけてくれ、私設応援団としては、うれしい瞬間です。

なんと、20歳台の利用者が「5年後に出場します」宣言!! お父さんが30年出場していたアスリートだったとか。今からプラザ総出で応援をするのを楽しみに、これからも応援がんばります!!



ふれあいプラザ宮古 立岡 荻野

身体、知的、精神 3障がい者が一堂に集う

宮古地区障がい者スポーツ大会 5月25日(土)開催

身体・知的・精神の3障がい者を対象とした大会として、県内でも高い評価を得ている宮古地区障害者スポーツ大会。今年も5月25日(土)、宮古島市陸上競技場で開催される。障がい者がスポーツを通して自らの障害を克服し、明るい希望を持ってたくましく生きる力を育てるとともに、社会全体の障がい者に対する正しい理解を深め、障がい者の自立と社会参加の推進に寄与することが目的。宮古身体障害者連合会、宮古地区手をつなぐ育成会、精神障害者家族会等の共催。

主な種目は、身体の部が50m音響、100m、200m、車椅子及び電動車椅子スラローム、聴覚障害の走り幅跳び、上下肢障がいの立ち幅跳び、そてにジャベリックスロー、砲丸投げなど。知的・精神の部は少年組(19歳以下)、青年組(20-35歳)、壮年組(36-49歳)、実年組(50歳以上)で、それぞれ50m—400mのトラック競技、幅跳びやソフトボール投げ、アキュラシー等のフィールド競技。

5月25日午前9時半開会式、午前10時10分競技開始。

走って、跳んで、投げて 感動呼ぶ熱戦が繰り広げられる。ふれあいプラザ宮古からも男女20人の利用者がエントリー、各種目でそれぞれ優勝を目指します。



編集後記

一年過ぎるのは早いもので、あっという間に新学期です。宮古島はニュースにもなっている宮古バブルが続いて、特に賃貸の値上がり異常、1ルームで10万と破格な値段。でもすぐに満室になるようです。我が家子供が巣立ち6LDKに夫婦と犬2匹…シェアハウスにでもしようか、と思うこの頃です。 A 

編集：公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会
会長 山田 圭吾

〒901-1104 沖縄県島尻郡南風原町字宮平 206-1
てるしのワークセンター内

電話 098-889-4011 FAX098-888-5665

E-mail terushino@castle.ocn.ne.jp

発行：九州障害者定期刊行物協会

〒812-0054 福岡県福岡市東区馬出 2-2-1

電話 092-753-9722 FAX 092-753-9723

定価：10円(会費に含まれる)